2028年度以降の卒業・修了予定者の就職・採用活動日程に関する考え方
骨子案

○ 新卒者の就職・採用活動については、学生にとって、
- 学業等に専念し、汎用的な能力、専門的な知識や経験を習得していく環境
- 予見可能性の高い日程等のもと、安心して就職活動に取り組める環境

が確保されることが重要。

○ 政府は、こうした環境を確保することの重要性や必要性について、企業や学生、大学等、新卒者の就職・採用活動における関係者全般と理解を共有するとともに、それらの環境を確保するために関係者全般が協調して取り組む内容とする。

1. 採用広報活動やインターンシップ等について
- 採用広報活動の実施時期
- インターンシップ等の学生のキャリア形成支援の時期・在り方
- 採用広報活動やインターンシップ等と採用選考活動との関係
- 採用活動日程のスケジュール等の周知の在り方
- 職業紹介事業者等の対応

2. 採用選考活動について
- 採用選考活動の実施時期・面接や試験等の実施時期
- 学生の能力・知識、多様な学修成果等の確認・評価

3. 内定について
- 正式な内定の時期
- 学生の職業選択の自由を妨げる行為（オワハラ）等への対応
- 学生の内定辞退への対応

4. 就職・採用活動における禁止行為及び公平・公正な採用選考機会の提供について
- 学生に対するハラスメントの禁止
- 大学等における学生からの苦情・相談を処理する体制整備
- 卒業後3年以内の既卒者等の採用機会の周知
- 障害のある学生に対する差別の禁止と合理的配慮

5. 実施状況等に係るフォローアップについて
- 就職・採用活動の実態把握
- 実施状況や課題についてのフォローアップの実施
- 社会通念に照らして看過できない事例等への対応